



今月の主な内容

平成28年度決算報告	2
世羅町中学生海外研修	8
ひろしまの森づくり事業実施地の募集について	14
ごみステーション化の準備はお済みでしょうか	16
人権シリーズ	26
せらタラントOPICS	31
情報BOX	33
はじめてのおたんじょうびほか	36

為末 大さん 「走り方教室」

決算の報告



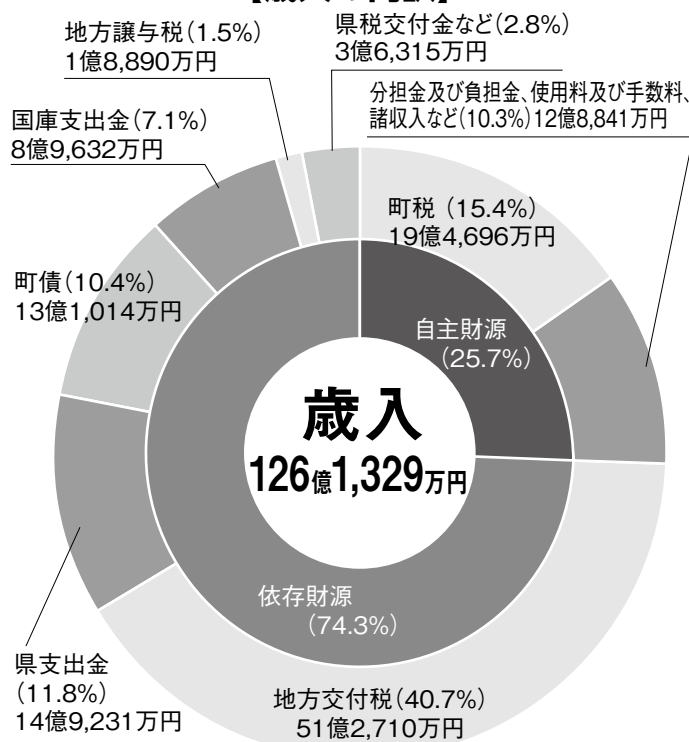
せら坊©世羅町

決算概要

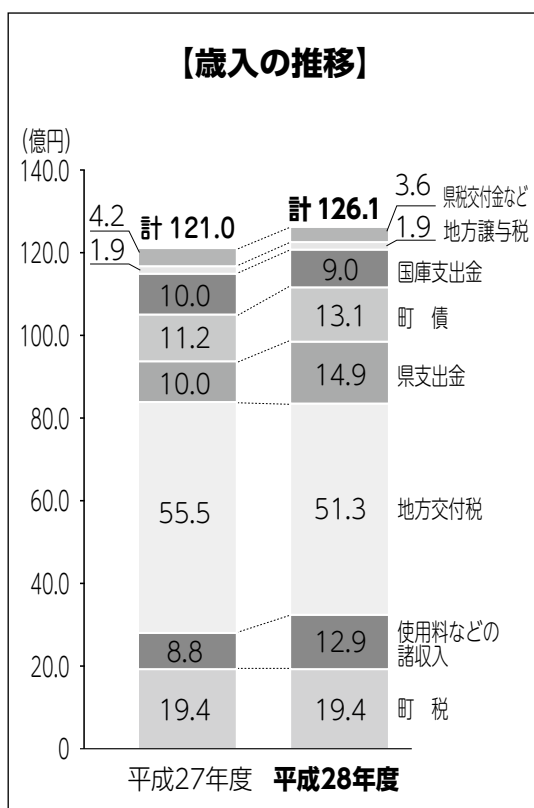
歳入 “町に入ったお金” は126億1,329万円

歳入（町の収入）は、平成27年度と比較し、約5億1,340万円増加しました。合併特例加算の縮減により地方交付税（対前年度▲4.2億円）が減少しましたが、県支出金（対前年度+4.9億円）や町債（同+1.9億円）の増加などが、主な要因です。

【歳入の内訳】



【歳入の推移】



決算の概要

平成28年度の一般会計決算額は、歳入総額が126億1,329万円、歳出総額が121億8,106万円となりました。歳入歳出差引額4億3,223万円から、平成29年度に繰り越した事業の財源1億8,759万円を差し引いた実質収支額は2億4,464万円でした。自主財源の比率は25.7%で、平成27年度と比較すると2.4%増加していますが、これは財政調整基金から5億3,000万円の取り崩しを行ったことが主な要因です。地方交付税に大きく依存した財政構造になっており、財政的に厳しい状況ではありましたが、限られた財源を効果的・効率的に活用しました。

今後の見通し

世羅町の財政は、歳入の40.7%を占める地方交付税の動向に大きく左右されます。その地方交付税も合併特例加算の段階的な縮減が続くため、財政規模の縮小を前提とした厳しい財政運営が見込まれます。こうした中、平成28年度は第2次長期総合計画の初年度であり、10年後につなぐ施策をスタートしました。世羅町の将来像である「いつまでも住み続けたい日本一のふるさと」の実現に向けて、今後も限られた財源の有効活用を努め、地域の特性や実情を踏まえた質の高い行政サービスを継続的かつ安定的に提供できるよう、健全で効率的な財政運営に努めてまいります。



平成28年度

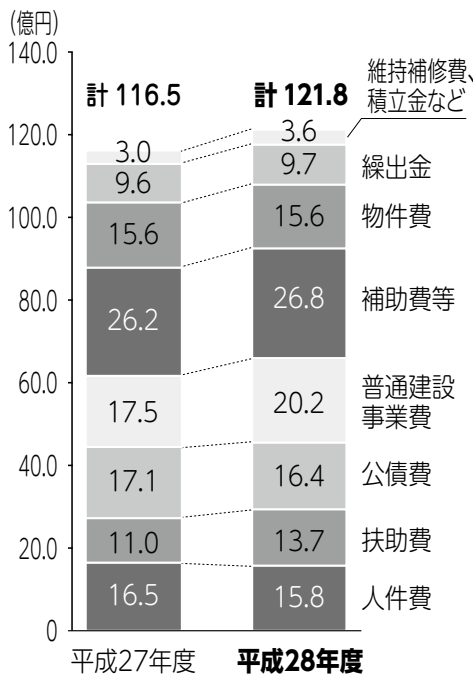
総務省が実施する
地方財政状況調査の数値をもとに
作成しています。

一般会計の

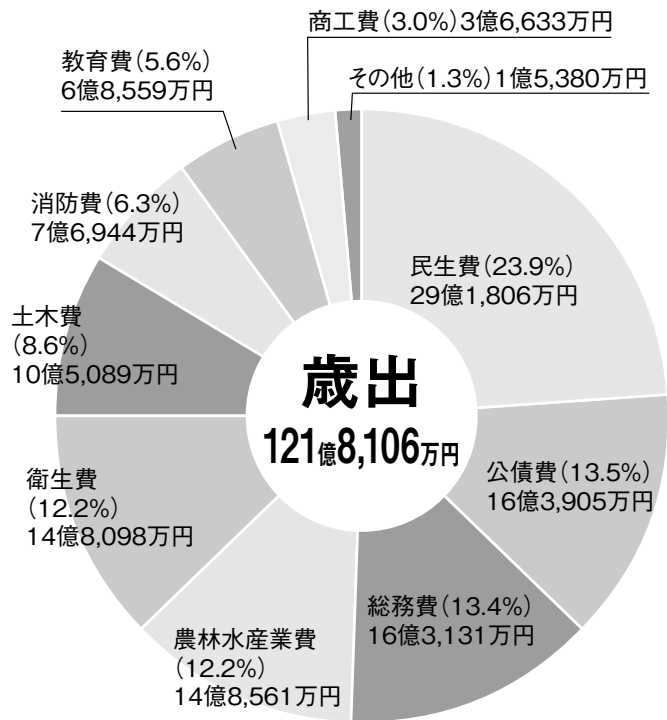
歳出 “町が使ったお金” は121億8,106万円

歳出（町の支出）は、平成27年度と比較し、約5億2,985万円増加しました。扶助費の増加による義務的経費（対前年度+1.3億円）の増加、普通建設事業費（同+2.7億円）の増加などが主な要因です。

【性質別歳出の推移】



【目的別歳出の内訳】



用語解説

（歳入）

- 【自主財源】町独自で調達できるもの（町税や施設使用料など）
- 【依存財源】国・県などから町へ入ってくるもの（地方交付税や国・県支出金など）
- 【町税】町民税や固定資産税など
- 【使用料などの諸収入】施設使用料、各種手数料、財産収入、寄附金など
- 【地方交付税】地方の財源格差をなくすため、国から交付されるもの
- 【国庫支出金・県支出金】事業の財源として、国や県から交付されるもの
- 【町債】施設整備等のための国や銀行等からの借金
- 【地方譲与税】国税の一部が交付されるもの
- 【国税交付金など】国税の一部が交付されるもの

（歳出）

- 【民生費】児童福祉、生活保護費など
- 【公債費】町の借金の返済
- 【総務費】自治振興、町税、戸籍事務など
- 【農林水産業費】農林水産業の振興など
- 【衛生費】ゴミ処理、環境対策、医療対策など
- 【土木費】道路、河川、町営住宅など
- 【消防費】消防、防災など
- 【教育費】小・中学校、社会教育など
- 【商工費】商工業・観光の振興など
- 【その他】議会費、労働費、災害復旧費
- 【人件費】議員報酬、職員給与など
- 【扶助費】生活保護費や医療給付、児童手当など
- 【普通建設事業費】道路や公共施設の整備など
- 【補助費等】各団体への補助金、負担金など
- 【物件費】光熱水費、委託料、賃金など
- 【繰出金】各会計間において支出される経費、維持補修費、積立金など
- 【積立金】修繕料、貸付金
- 【義務的経費】支出が義務付けられていて自由に削減できない経費

平成28年度に実施した主な事業

健幸づくり - 安心して幸せに暮らせる健康・福祉のまちづくり -

▶介護予防・日常生活支援総合事業…………… 6,453万円

介護サービス事業者やNPO法人、民間企業、ボランティア団体等の多様な主体が参画し、多様なサービスの充実を図り、地域の支え合いの体制づくりを推進し、高齢者等の支援体制整備に取り組みました。

▶児童医療費助成事業（対象年齢18歳まで拡大分）…………… 299万円

子育て世帯の経済的負担の軽減と、子どもの健やかな成長のため、児童医療費支給の対象年齢を満18歳到達の3月31日まで拡大しました。



ものづくり - ひとつとしごとの活力があふれる産業のまちづくり -

▶世羅ブランド支援事業…………… 413万円

世羅産農産物のブランド創出のため、世羅ブランド認証制度の検討などを通して農業の振興を図りました。

▶未利用資産活用支援事業…………… 355万円

雇用を創出するため、未活用資産を活用したICT等企業誘致に取り組みました。



人づくり - 豊かな心を育む教育・文化のまちづくり -

▶キャリア教育推進事業…………… 46万円

中学校では「広島大学キャンパス学習」や職場体験学習「せらゆめトライアル・ウィーク」、そして3年生でキャリア学習の集大成となる「子ども議会」を実施し、キャリア教育の充実に努めました。

▶スポーツ・レクリエーション推進事業…………… 1,062万円

町民1運動・1スポーツ参加を推進するため、スポーツ推進委員が中心となり、さわやかスポーツ教室やカローリング大会を開催しました。また、各スポーツ団体の主体的な社会体育・競技スポーツの振興を図るため活動支援を行いました。

安全安心づくり - 快適で安全な暮らしを支える確かな基盤のまちづくり -

▶移住情報発信事業…………… 549万円

世羅町への移住に関心を持ってもらうために、移住・定住に関する情報に特化した専用のホームページの開設や、移住に関する情報をまとめた冊子を作成しました。また、「ひろおく便り」で、テレビでの情報発信も行いました。

▶デジタル防災行政無線整備事業…………… 3億7,145万円

非常時の通信手段を確保するため、役場放送設備設置及び電波送信設備工事などを行いました。



地域づくり - 地域とまちの未来を創る協働のまちづくり -

▶津名自治センター整備事業…………… 1億5,098万円

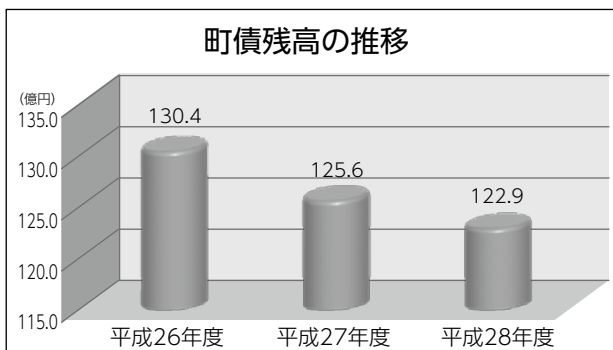
地域活動の拠点施設である津名自治センターについて、様々な人たちが集い、遊び、スポーツ、学習などを楽しめる環境を整え、多世代交流機能型の拠点整備を行いました。

▶地域おこし協力隊活用事業…………… 280万円

地域外の人材を積極的に受け入れ、地域と協働での活動による地域力の維持・強化のため、地域おこし協力隊を任用し活用を図りました。

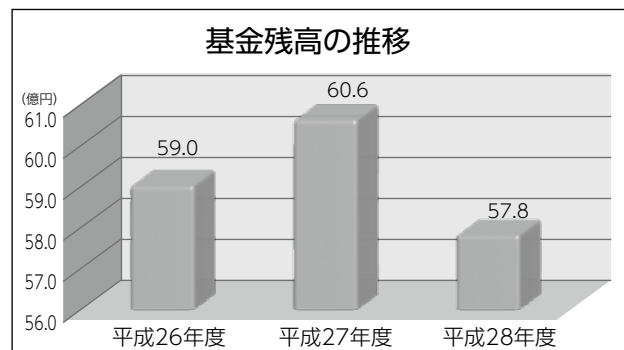
町債残高の推移

一般会計の平成28年度末の町債（借金）残高は、借入の抑制やこれまでの繰上償還の実施により、平成27年度末から2億7,036万円減少し122億9,254万円となりました。町債残高は合併以降、着実に減少しています。



基金残高の推移

基金は、特定の事業を行ったり、財源が不足したときに備えて積み立てる貯金です。一般会計の平成28年度末の基金残高は、財政調整基金の取り崩しが影響し、平成27年度末から2億7,466万円減少し57億8,148万円となりました。



公営企業の決算概要

町には、2つの公営企業会計があります。
公営企業会計は、独立採算が原則のため、自らの事業収入だけで運営する会計です。

会計名		歳入(収入)	歳出(支出)
上水道事業	収益的	4億3,108万円	4億5,178万円
	資本的	2億7,767万円	2億7,553万円
公共下水道事業	収益的	1億3,701万円	1億8,163万円
	資本的	2億981万円	2億610万円

特別会計の決算概要

町には、5つの特別会計があります。
特別会計では、特定の収入（保険料など）により特定の事業を行い、一般会計とは別に経理を行います。

会計名	歳入(収入)	歳出(支出)	差引収支
国民健康保険事業	20億9,807万円	19億5,414万円	1億4,393万円
後期高齢者医療制度	5億3,274万円	5億2,811万円	463万円
介護保険事業	26億6,811万円	25億4,156万円	1億2,655万円
介護サービス事業	755万円	730万円	25万円
農業集落排水事業	5,627万円	5,550万円	77万円

▶収益的収支とは…

水道使用料を主な財源とし、施設の維持管理などに使われます。

▶資本的収支とは…

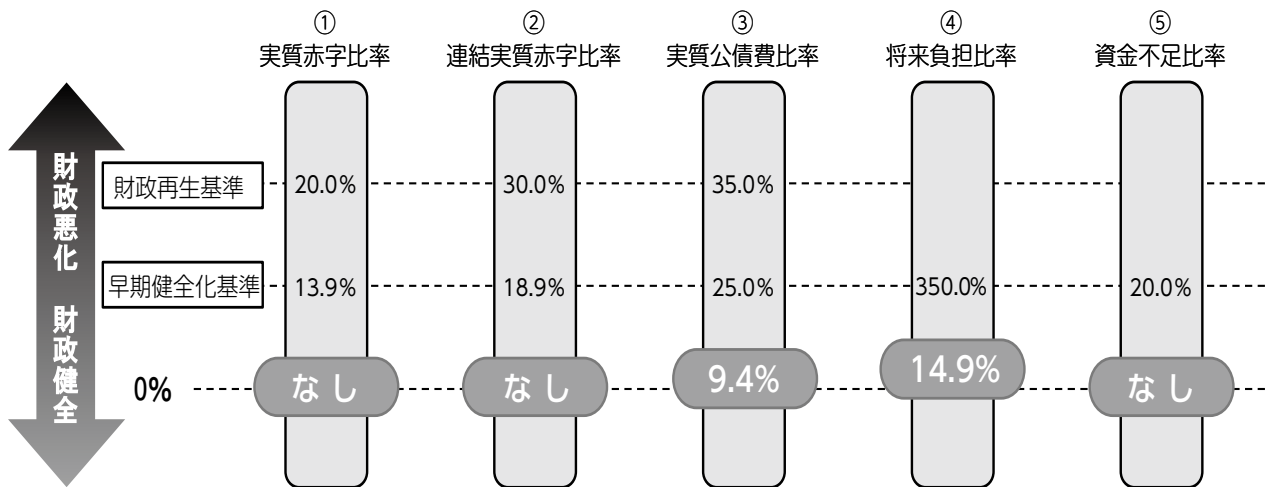
企業債（借金）などを主な財源として、施設整備・更新などに使われます。



健全化判断比率・資金不足比率

平成28年度決算に基づき、財政状況の健全度を判断する健全化判断比率（①～④）と公営企業の経営状況の健全度を判断する資金不足比率（⑤）を算出しました。資金不足比率は、上水道事業、公共下水道事業の2公営企業会計と農業集落排水事業特別会計が対象になります。

世羅町の各指標は、いずれも早期に改善しなければならない基準を大きく下回っています。



① 実質赤字比率

一般会計の赤字の程度を指標化し、財政状況の悪化の度合いを示しています。世羅町は黒字のため、該当ありません。

② 連結実質赤字比率

すべての会計を合算した場合の赤字の程度を指標化し、町全体の財政状況の悪化の度合いを示しています。世羅町はすべての会計を合算した額が黒字のため、該当ありません。

③ 実質公債費比率

借金の返済にかかる負担の重さを指標化したもので、全会計及び関係する一部事務組合等が対象です。世羅町は9.4%で、平成27年度と比較して0.3%改善しました。

④ 将来負担比率

町の借金を含めた将来負担すべき負債の残高を指標化し、財政の圧迫度を示しています。世羅町は14.9%で、平成27年度と比較して4.4%増加しました。

⑤ 資金不足比率

公営企業の事業規模に対する資金不足額を指標化し、経営状況の悪化の度合いを示しています。世羅町は、すべての会計で資金不足がないため、該当ありません。

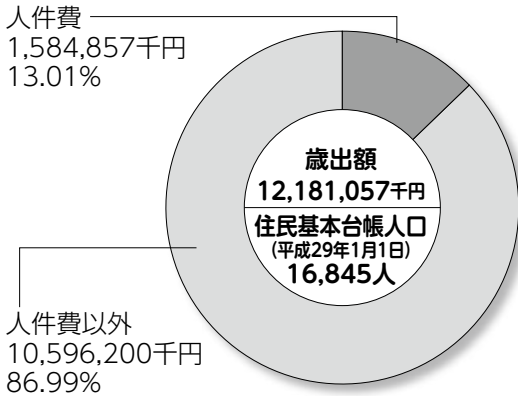
【お問い合わせ先】 財政課 財務係 ☎ 22-1115

町職員の給与などをお知らせします

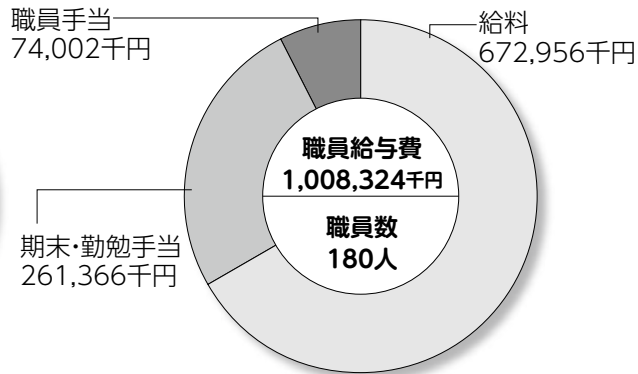
世羅町職員の給与などは、地方自治法や地方公務員法の定めに基づき、条例・規則により定められています。

1. 職員給与の状況

①平成28年度の人件費 (普通会計決算)



②平成28年度の職員給与費 (普通会計決算)



1人当たり給与費 5,602千円

(注) 職員手当には退職手当並びに児童手当を含みません。
職員数は、平成28年4月1日現在の人数です。

③ラスパイレス指数 (一般行政職)

	世羅町	全国町村平均	備考
平成28年4月現在	98.4	96.3	

(注) ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員給与水準を示す指数です。

④職員の平均年齢・平均給料月額・平均給与月額

職 種	平均年齢	平均給料月額	平成29年4月1日現在
			平均給与月額
一般行政職	41.5歳	312,833円	346,985円

(注) 1 平均給料月額：一般行政職の職員の基本給の平均です。
2 平均給与月額：給料月額と毎月支払われる扶養・地域・住居・時間外勤務手当などの諸手当の額を合計したものです。

⑤職員の初任給

区 分	平成29年4月1日現在	
	世 羅 町	国
一般行政職	大 学 卒	178,200円
	高 校 卒	146,100円

⑥職員の経験年数別・学歴別平均給料月額

区分	経験年数	平成29年4月1日現在			
		10年～ 15年未満	15年～ 20年未満	20年～ 25年未満	25年～ 30年未満
一般行政職	大学卒	271,000円	320,000円	359,700円	383,700円
	高校卒	222,900円	269,700円	316,900円	364,200円

⑦一般行政職の級別職員数

平成29年4月1日現在

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	計
標準的な職務内容	主 事 技 師	主任主事 主任技師	主 任	主 査	係 長 支所課長 課長補佐 所 長	課 長 室 長 支 所 長 局 長	
職員数	21人	15人	22人	36人	37人	15人	146人
構成比	14.4%	10.3%	15.0%	24.7%	25.3%	10.3%	

(注) 1 世羅町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数(保育士・調理員・保健師・管理栄養士・税務・水道関係職除く)です。
2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です。

2. 特別職の報酬などの状況

区 分	給料・報酬	期末手当(平成28年度支給割合)			
		6月期	12月期	計	
特別職	町 長	700,000円	1.425月分	1.575月分	3月分
	副町長	595,000円			
	教育長	548,000円			
議 員	議 長	280,000円			
	副議長	231,000円			
	議 員	210,000円			

3. 職員数の状況

①部門別職員数の状況

各年4月1日現在

部門	区分	職員数(人)		対前年 増減数(人)	主な増減理由	
		平成28年	平成29年			
普通会計部門	一般行政部門	議 会	2	2	0	係統合や他事業への対応
		総 務	43	45	2	
		税 務	14	13	△1	
		民 生	43	43	0	
		衛 生	15	16	1	
		労 働	0	0	0	
		農林水産	23	22	△1	
		商 工	7	6	△1	
		土 木	13	13	0	
	計	160	160	0		
	教 育 部 門	20	20	0	他事業への対応	
消 防 部 門	-	-	-			
小 計	180	180	0			
会 公 営 企 業 部 門 等	水 道	7	7	0	他事業への対応	
	下 水 道	4	4	0		
	そ の 他	国民健康保険	5	5		0
		介護保険	9	9		0
		後期高齢者医療	3	2		△1
小 計	28	27	△1			
合 計		208	207	△1		
		[271]	[271]	[-]		

(注) 1 職員数は、一般職に属する職員数で、臨時又は非常勤職員を除いています。
2 [] 内は、条例定数の合計です。

②年齢別職員構成の状況

平成29年4月1日現在

区分	20歳未満	20～23歳	24～27歳	28～31歳	32～35歳	36～39歳	40～43歳	44～47歳	48～51歳	52～55歳	56～59歳	60歳以上	計
職員数	0人	8人	14人	19人	14人	27人	33人	32人	24人	19人	17人	0人	207人

【お問い合わせ先】 総務課 ☎22-1111

世羅町中学生海外研修

21世紀を担う中学生が、海外でのホームステイや姉妹校訪問、また、文化施設や文化遺産の見学を通して、国際感覚を身に付け、これからの国際社会をたくましく生き抜く人材となることを願い、今年度も海外研修を実施しました。参加生徒たちは、姉妹校との交流を通じ、日本国と米国の歴史・文化の相互理解を深め、語学力を高め、グローバルな社会性や豊かなコミュニケーション力を身に着けることができました。

【研修先】アメリカ合衆国ハワイ州オアフ島
 【期間】8月18日（金）～24日（木）
 【姉妹校】Niu Valley Middle School

カメハメハ大王像前にて



学校訪問

Niu Valley Middle Schoolでは、プレゼンテーションの練習成果を発揮できました。Niu校生徒たちと積極的に会話をし、交流を深めました。



一緒に給食を食べたり、ウクレレ演奏やレイ作りに挑戦するなど、文化交流を行いました！



プレゼンテーションでは、日本の文化を発表し、体験してもらいました。



Niu Valley Middle School
のみなさんと



市内研修

いくつかの研修地を見学し、平和や命の大切さを改めて感じました。また、ハワイの歴史・文化に触れることができました。



戦艦三ツノI (真珠湾)
えしめれ慰霊碑

ダイヤモンドヘッド山頂



ハワイ州議事堂

ホームステイ

2泊3日のホームステイを体験しました。緊張しているみんなを、笑顔で迎えてくださいました。



4軒のホストファミリーに
お世話になりました。
日本では出来ない、様々な
体験をしました。



ホノルル広島県人会との交流

移民・日系の歴史や想いを丁寧に教えてくださいました。広島とハワイの深い繋がりを知りました。



広島とハワイの
人々の意外な
つながりを
知りました。

ABCプログラム

ハワイ大学の学生による英語のみのガイドでハワイ大学内を散策し、市バスでアラモアナセンターへ行きました。



学校の敷地の
広さに、とても
驚きました！

ホノルル広島県人会の
みなさんと

ハワイ大学学生ガイドの
みなさんと



生徒感想文より (一部抜粋・編集)



甲山中学校 2年
宮本 颯遥

私の研修のテーマの1つである「英語でコミュニケーションをとること」について、私には特にコミュニケーションをとることができたと思えた場面が2つあります。その1つが、ホストファミリーと過ごした時です。私は家族写真を持って行ったので、ホストファミリーに見せながら家族を紹介しました。すると、話が盛り上がり、いろいろな質問に自分なりに答えることができました。このように、自分の言いたいことが分かってもらった時、また、相手の言っていることが分かった時は、英語という共通の言語を使って、心を通わせることの素晴らしさを実感し、本当に嬉しく思いました。

文化交流のプレゼンテーションでは、日本の昔話「鶴の恩返し」を紙芝居で紹介しました。みなさんとても真剣に聞いてくださり、プレゼンテーションが終わると、「Good!」と言ってもらえて、少し自信ができました。また、質問にも答えることができ、私たちのつたない英語でも伝わったことが嬉しかったです。ハワイの方は私たちが中々上手く英語が使えずどうすれば伝わるかを考えている間、ずっと待ってくださって、伝えたいことを一生懸命理解しようとしてくださりとても感動しました。初めに設定していたテーマの1つの「間違いを恐れずに積極的に会話に参加する」が完璧にできたわけではありませんが、自分に自信をつけるという点では、達成できたかなと思っています。



世羅中学校 2年
石ヶ坪 史佳



世羅中学校 2年
上川 真幸

私は、ホームステイの時に教会に連れて行っていただきました。そこにも多くの人種の方がおられました。教会で2人の女の子が、人見知りすることなく、気軽に話しかけてくれました。2人のうちの1人は、日本語が少し理解出来る子で、彼女と私は、日本語と英語を交えながら、お互い一生懸命コミュニケーションをとりました。彼女たちの一生懸命さがとてもうれしかったです。日本人だから、英語はわからないだろうと決めつけるのではなく、話をしてくれたことで心が温くなりました。ハワイでは、偏見や差別をせず、誰に対しても、親切な心をもって接していることが、いいことだなと感じました。私も心がけたいと思いました。

学校訪問の休憩時間に、生徒さんとバスケットボールで遊んでいた時です。僕がシュートを決めると、一緒に遊んでいた生徒さん全員が、「Nice Shot」と手をたたいてほめてくださいました。本当に嬉しかったです。僕一人だけではなく、誰がシュートを決めても、そのたびにみんながほめ合っていました。この時、言葉の壁や国籍の壁は全くありませんでした。心に壁を作ることなく、誰に対しても、温かい関係を築こうとする姿勢や、一人一人を認め合う姿に、熱い感動を覚えました。それはきっと、これまでのハワイの歴史より培われたものだと思います。多くの移民や、様々な人々を受け入れてきたハワイだからこそその文化であり、素晴らしさだと感じました。この経験から、僕も他人に対して壁を作ることなく、一方的な見方にとられない見方で、温かい人間関係をつくっていきたくて強く思いました。



世羅中学校 2年
加藤 秀明



世羅中学校 2年
近藤 大斗

ホームステイでは、ハイキングに連れて行ってくださいました。険しい道を通り、洞窟を抜けて頂上にたどり着きました。そこから見た景色は最高でした。特に山の上から見た海はとてもきれいでした。見渡すかぎりの地平線と珊瑚礁の海・・・日本ではなかなか見ることのできないハワイならではの自然の美しさに感動しました。そこで、ホストファミリーのお父さんからハワイの歴史について教えていただきました。この場所はハワイ王国があった頃、戦いのあった場所で、多くの人が崖の上から落ちて命を失ったということでした。今は美しい場所として観光地になっていますが、過去にはそういう悲しい歴史もあったということを知ることができて、勉強になりました。

ホームステイで街を案内していただいたとき、通りすがりの方が、積極的に「こんにちは」と挨拶をしてくれました。こんな、見ず知らずの私に親しみをもって挨拶をされることは、日本ではあまり経験がないので、とても新鮮に感じました。アメリカの方の積極性にびっくりしましたし、心の温かさも感じました。自分も知らず知らずに、少々わからなくてもどンドン声をかけるようになっていることに気づきました。研修テーマの1つである英語の能力を高めるためには、まず、積極的に行動することが大切だと改めて思いました。そして、一度聞いてわからなくても、何度も聞き、わかろうとすることが大切だし、何より感じたのは、間違った英語でもそれに対して一生懸命に応えようとする姿勢が大切だということが分かりました。



世羅中学校 2年
藤川 未帆

僕が今回身に付けたかった国際感覚は、この一度の研修では完璧には身に付きませんでした。大きく前進することができました。特に、ホームステイのときにそう感じました。現地の方の生活に実際に触れることで、食などの多くの文化の違いに気づき、それについて考え、理解しました。日本と違うところがあっても、それについて考え、ダンスなどは実際にやってみることもできました。物事を多面的に見たり、違うことに挑戦したりする、とても貴重な経験となりました。

今回の海外研修で自分が変わったと思うことは、感謝の気持ちを表すことが多くなったということです。海外研修を通じて自分の気持ちを表現できるようになったという変化は、自分自身うれしい成長だと思います。



世羅西中学校 2年
中山 直士

僕の設定した研修テーマのひとつ、「平和について考える」ということについて、僕は、平和公園や原爆ドームなどを見学し、戦時中の辛さがどれほどのものなのか知っています。以前から分かっていた平和の大切さではありますが、今回の研修で改めてこの視点で学ぼうと思い、このテーマを設定しました。ハワイではいろいろな場所を見学しましたが、僕が一番平和について考えたのは、えひめ丸記念碑のところでした。この出来事は戦争ではなく事故でしたが、大きな悲しみを感じました。本当の意味での平和は「戦争がなくなれば」ということだけではなく、人が命を失う事故をなくしていくことも平和への第一歩だと思いました。



世羅西中学校 2年
前大道 一翔

ハワイNiu Valley Middle Schoolの皆さんが来町されました!

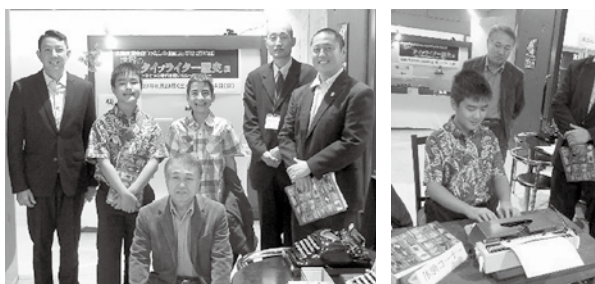


広島県とハワイ州の友好提携締結20周年の記念行事の一環として、10月5日(木)から7日(土)の3日間、ハワイ州Niu Valley Middle SchoolのSean Tajima校長先生、Sean Uwayne先生、2人の生徒(Niccolo Hayashiさん、Trevor Hyunさん)計4名が来町されました。生徒たちはホームステイや学校訪問、そして様々な和文化等を体験されました。



10月5日(木)

●大田庄歴史館 見学



実際に昔のタイプライターでタイピングしたり、世羅町の歴史について学習しました。

●康徳寺 見学・座禅体験



素晴らしい日本庭園を見学したり、座禅体験をしました。

●町長及び教育長 表敬訪問



町長及び教育長を表敬訪問しました。Tajima校長先生は、「6月に引き続き、再び美しい世羅を訪れることができ、とても嬉しく思います」と話し、姉妹校提携している世羅町の3中学校との交流について等、意見交流をしました。

「この度の訪問でお世話になった
関係者のみなさま、本当に
ありがとうございました！」

10月6日(金)

●学校訪問(世羅小学校)



世羅小学校では、全校生徒による歓迎式、校舎案内、6年生による楽器演奏、そして書道の授業を体験しました。休憩時には、子どもたちと一緒にドッチボールをして遊びました。

●学校訪問(世羅中学校)



世羅中学校では、おにぎりづくり、剣道の授業体験、そして生徒と一緒に給食を食べました。また、今年度海外研修に参加した生徒たちと交流しました。

●世羅幸水農園・そば打ち体験(甲山いきいき村)



世羅幸水農園では、梨狩り体験をしました。世羅の美味しい梨を食べ、とても感動されていました。いきいき村では、そば打ち体験をし、自分たちで打ったそばをいただきました。初めての体験に、大興奮でした!

ホストファミリー
近藤さんご一家



防災行政無線戸別受信機の有償譲渡について

防災行政無線の戸別受信機を同一世帯で2台目の設置をご希望の場合や、事業所に新規で設置をご希望の場合は、有償での譲渡となります。

- 本体費用 39,800円(1台・税込)
- 申込み先 役場 総務課 生活安全係



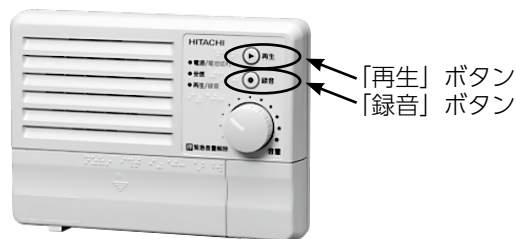
※ 有償譲渡の戸別受信機については、譲渡後の設置（移設）に要する費用、修理・交換・維持管理費用はすべて自己負担となります。

戸別受信機に関する、よくあるご質問

1. 戸別受信機の赤いランプが点滅している。

緊急放送（火災情報やJアラートなど）は、戸別受信機が自動で放送内容を録音しており、未再生の放送がある場合に赤色のランプが点滅します。そのままでも機能に問題はありませんが、次の2つの方法で赤いランプの点滅を止めることができます。

- ① 「再生」ボタンを押して録音内容をすべて再生する。
- ② 「再生」「録音」ボタンを同時に長押しして、録音内容をすべて消去する。



※ 点滅した状態でも、戸別受信機の機能に支障はありません。

2. 戸別受信機の設置場所を変更したい。

戸別受信機は世帯主又はご家族の方の立会い、了承の上、設置しています。電波不良など、動作に不具合がある場合は、町が対応しますが、1階から2階への移設など自己都合で設置場所を変更する場合は自己負担で移動していただくことになります。

3. 町外へ転出予定です。

戸別受信機は町内の世帯主の方への貸与品です。世帯主の方が町外へ転出される場合は、必ず、戸別受信機の返還をお願いします。アンテナ等取り外しが困難な場合は、事前に役場 総務課へご相談ください。また、戸別受信機が不要となった場合もご連絡をお願いします。

※戸別受信機は、世羅町防災行政無線専用機器のため、他市町村では受信できません。

【お問い合わせ先】 総務課 生活安全係 ☎22-1111

ひろしまの森づくり事業 (環境貢献林整備事業：人工林健全化) 施業地の募集について

森林の持つ公益的機能の維持・増進を目的として「ひろしまの森づくり事業」を実施します。この事業実施にあたり、環境貢献林整備事業において整備を行う人工林を募集しています。詳しい内容については次のとおりです。

1. 事業内容

手入れがされないまま放置され、緊急に整備が必要なスギ・ヒノキの人工林について、30%以上の間伐を実施し、健全な人工林へ誘導します。

2. 対象となる樹種

スギ・ヒノキの人工林（16～60年生）

3. 対象となる森林

- ① 保全対象(人家・林道等)からの距離が250m未満で、林地の傾斜が30度以上の森林
- ② 植林を行い、15年以上（ただし、保安林等については10年以上）放置され、緊急に手入れが必要な人工林
- ③ ②の人工林が判定できない場合、つぎの基準に当てはまる人工林

林 齢	主林木の立木密度
16～25年生	2700本以上／ha
26～35年生	2400本以上／ha
36年生以上	2000本以上／ha

4. 助成内容

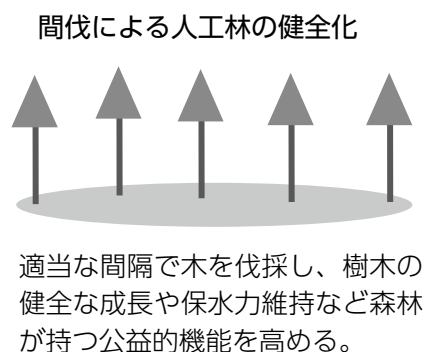
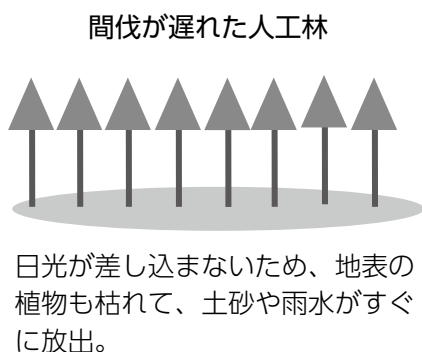
整備に必要な定額を助成するものとします。

ただし、1ヘクタール当たり1万円を森林所有者に負担していただきます。

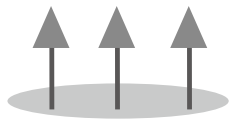
5. 実施条件

この事業を行うには、森林所有者と町との間で20年間の協定を結んでいただきます。この協定の内容については、次のとおりです。

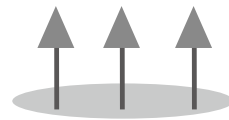
- ①協定期間に森林の皆伐を行わないこと。
- ②対象となる森林を森林以外へ転用しないこと。
- ③森林体験活動の場として森林を提供していただくこと。



【お問い合わせ先】 産業振興課 農林整備係 ☎ 22-5304



分収林契約制度について



世羅町では山林所有者の高齢化・後継者不在・国産木材の価格低迷等で山離れが進んでいます。林道は草木に覆われ、植林をしても手入れのされていない山も多く見受けられるようになりました。このような状況では、個人での山の管理にも限度があり、このままでは山は荒廃するばかりです。

山の木は資産で、先祖から引き継いだ山なので子孫に遺したいが個人の管理では限度がある。このような方々の願いを叶える制度が分収林です。

分収林とは、造林地所有者・造林者・森林整備機構の3者で分収林契約(80年から100年)を締結し土地所有者の土地に造林者が造林をする方法であり、造林に必要な費用は森林整備機構が負担します。生育した後は、伐採をしてその収益を3者で分け合います。

条 件 1 団地 5 ha以上の集約化ができる山林

分収割合 土地所有者40%
造林者(森林組合が実行管理)10%
森林整備機構(費用負担者)50%

お問い合わせ先 産業振興課 農林整備係 ☎22-5304



森の名手・名人 認定 ～森づくり部門 アカマツ林管理～ 板橋 正人 様

10月10日(火)、森の名手・名人認定証授与式が行われ、板橋 正人 様が「森の名手・名人～森づくり部門 アカマツ林管理～」として認定されました。



森の名手・名人は、長年森を生業や生活の場とし、そこで生きるための伝統的な知恵や優れた技能を受け継ぎ、地域や同業者の模範となっている方々を選定するものです。

名人の選定は、(公社)国土緑化推進機構が林野庁の協力のもと実施しています。

板橋様は、農林業に従事される傍らマツタケの発生環境を長年にわたり調査研究し、発生しやすい施業を確立され、将来に向けた山づくり、マツタケ山再生に取り組まれています。

ごみステーション化の準備は お済みでしょうか？

世羅町では、地域環境の保全と公衆衛生の向上、行政サービスの向上と平準化のため、町内全域のごみステーション化に取り組んでいます。

ごみの戸別収集（家の前の路線に出される方式）は、平成30年3月31日をもって終了します。期日までに、各地域の利用者のみなさまで、ごみステーション（ごみ集積所）の設置をおこなってください。設置につきましては、次の点に留意してください。

- ① ごみステーションは、地域ごとに、ごみステーションを利用する人が設置してください。
- ② 概ね10戸以上の方が利用できるよう設置してください。
- ③ ごみステーション施設の維持管理、清掃等については、利用する人で協力しておこなってください。
- ④ 設置する場所は、利用者同士で協議していただき、土地所有者等の了解を得ることはもちろん、周辺的环境に配慮し、必要な対策をしてください。
- ⑤ ごみステーションの設置等に係る費用について、補助金制度があります。（新しく設置する場合：100,000円／箇所を上限とする）、すでに設置しているごみステーションを改造、修繕する場合：50,000円／箇所を上限とする）

ごみステーションの設置や補助金に関することは、
環境整備課（☎22-4513）までお問い合わせください。



平成30年1月1日（月）～3日（水）は、ごみの収集がありません。
次の地域は、1月は不燃ごみの収集がありませんので、12月の不燃ごみの収集の日に、前もって出しておいていただくようお願いします。

甲山地域：西上原・伊尾・小谷・青近・別迫・赤屋

世羅地域：本郷（栄町）・東神崎・西神崎・青山・三郎丸

安田・戸張・徳市

青水・賀茂・重永・田打・京丸・中原・堀越

黒淵・津口

裁判員制度 ～まもなく名簿記載通知を発送します！

☆裁判員候補者名簿ができるまで

裁判員候補者名簿は、市区町村の選挙管理委員会が選挙人名簿からくじで無作為抽出した名簿を基に、全国の地方裁判所で作成されます。

平成30年の名簿に登録される人数は、全国で約23万600人です（選挙人名簿登録者全体に占める割合は、約461人に1人）。

☆裁判員候補者名簿記載通知について

平成30年の裁判員候補者名簿に登録された方には、本年11月中旬に名簿に登録されたことのお知らせ（名簿記載通知）をお送りします。この通知は、来年2月ごろから平成31年2月ごろまでの間に裁判所にお越しいただき、裁判員に選ばれる可能性があることを事前にお伝えし、あらかじめ心づもりをしていただくためのものです。この段階では、まだ具体的な事件の裁判員候補者に選ばれたわけではありませんので、すぐに裁判所にお越しいただく必要はありません。

また、名簿記載通知と併せて調査票をお送りします。この調査票は、裁判員候補者の方の事情を早期に把握し、調査票のご回答の内容により、1年を通じて明らかに辞退が認められる場合等には裁判所にお越しいただくことのないようにして、裁判員候補者の方々の負担を軽減するためにお送りするものですので、お尋ねする項目に当てはまらない方は、返送していただく必要はありません。

辞退の申出ができる時期や期間等に何らの制限を設けているわけではありません。

この調査票で辞退を申し出なかった場合でも、実際の事件の裁判員候補者に選ばれた際にお送りする質問票で辞退を申し出ていただくことも、裁判所で行われる選任手続の際に辞退を申し出ていただくことも可能です。

裁判員制度にご理解、ご協力をお願いします。

裁判員制度ウェブサイトでは、裁判員制度の実施状況のほか、各地方裁判所の裁判員裁判の情報、裁判員制度に関するQ&Aなど、様々な情報をお伝えしていますので、ぜひご利用ください。

裁判員制度ウェブサイト <http://www.saibanin.courts.go.jp/>

※名簿記載通知や調査票、辞退を申し出ることができる事由などに関する情報はこちらへどうぞ

裁判所ウェブサイト <http://www.courts.go.jp/>

※各地の裁判所のウェブサイトへは、こちらのウェブサイトよりどうぞ

（各地の裁判員裁判の開廷情報も掲載しています。）

無料調停相談会の開催について

調停制度の手続きや利用方法について、民事調停委員が無料で相談に応じますので、ご利用ください。（予約不要）

日 時 12月2日（土）10時～15時

会 場 甲山農村環境改善センター

内 容 交通事故、金銭、土地建物、公害、夫婦関係、相続等

（現在、裁判所に係属している事件の相談には応じかねます。）

【問い合わせ先】 尾道民事調停協会 ☎0845-22-5634（担当 村上）

ヘルプマークとヘルプカードの 無償配布が始まりました



世羅保健福祉センター及びせらにし支所でヘルプマーク・ヘルプカードの配布を行っています。

※来所が難しい場合は郵送も可能です（返信用封筒・返信用切手120円が必要）。

ヘルプマークとは、 援助が必要な方のマークです。

義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方など、配慮や援助を必要としていることが外見からは分かりにくい方が、周囲に配慮を必要としていることを知らせることにより、援助が得やすくなるマークです。

このマークを身につけた方を見かけた場合は、電車・バス内で席をゆずる、困っているようであれば声をかける等、思いやりのある行動をお願いします。

ヘルプカードについて

緊急連絡先や必要とする支援内容などが記載されたヘルプカードは、障害のある方等が災害時や日常生活の中で困ったときに、周囲の方に掲示し、自己の障害への理解や支援を求めるカードです。

表面	裏面																																				
<p>このカードの中に お願いしたいことが書いてあります。 中を開いてみてください。</p>	<table border="1"> <tr> <td>氏名</td> <td colspan="3">(男・女)</td> </tr> <tr> <td>住所</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>生年月日</td> <td>年 月 日</td> <td>血液型(型)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>連絡先</td> <td>- - -</td> <td>Rh</td> <td>+ -</td> </tr> <tr> <td>緊急連絡先</td> <td colspan="3">-</td> </tr> <tr> <td>障害名・病名等:</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>かかりつけ医療機関:</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>住:</td> <td>- - -</td> <td>(主治医:</td> <td>)</td> </tr> <tr> <td colspan="4">理解・援助・配慮等をお願いしたいこと:</td> </tr> </table>	氏名	(男・女)			住所				生年月日	年 月 日	血液型(型)		連絡先	- - -	Rh	+ -	緊急連絡先	-			障害名・病名等:				かかりつけ医療機関:				住:	- - -	(主治医:)	理解・援助・配慮等をお願いしたいこと:			
氏名	(男・女)																																				
住所																																					
生年月日	年 月 日	血液型(型)																																			
連絡先	- - -	Rh	+ -																																		
緊急連絡先	-																																				
障害名・病名等:																																					
かかりつけ医療機関:																																					
住:	- - -	(主治医:)																																		
理解・援助・配慮等をお願いしたいこと:																																					
<p>あなたの支援が必要です。 ヘルプカード</p> <p>広島県</p>																																					

毎年12月3日～9日は「障害者週間」です

誰もがいきいきと暮らせるまちづくりを目指し、障害についての理解を深め、障害のある人となない人がお互いに尊重し支え合う「共生社会」をつくっていきましょう。

【お問い合わせ先】福祉課 障害者支援係 ☎25-0072

近助（近くの人たちが助け合うこと）の取り組みをご紹介します

甲山愛楽サロン

平成27年11月に発足

開設日：毎週火曜日
午前10時～午後3時
場 所：甲山自治センター
参加費：100円
300円（食事会）
内 容：コミュニケーション
麻雀・カラオケ・軽
スポーツ・講演会・
食事会など
送 迎：9時までに甲山自治
センターへ連絡
☎ 22-2115



開設2周年。サロンの活動内容は世話人（23人）が4班に分かれて話し合いで決めています。サロンには、毎回約30人の方が参加され、軽スポーツ・ゲーム・ものづくり・合唱・防災訓練など、さまざまな活動を楽しんでいます。



この日は今高野山参道をウォーキング、大田庄歴史館を見学しました。春には塔の丘まで登ってお花見をしています。節分（豆まき）・七夕飾り・紅葉狩りなど四季折々の行事を楽しんでいます。

いきいき百歳体操に取り組んでいます!!



参加者の声

最初はしんどかったけど、今は立ち上がりが楽にでき家でもスムーズに動けるようになりました。





けんこう保つと情報



生活習慣病予防に運動を！！

世羅町では、5年前と比較すると、運動している人が減少し、6割の方に運動習慣のないことが分かりました！

*平成28年11月実施 世羅町健康づくりに関する調査による



こまめに身体を動かすと、内臓脂肪が減り、血液をサラサラにする効果が期待できます。「健幸セミナー」で、血液のめぐりを良くして、身体をポカポカにしませんか？

「健幸セミナー」のお知らせ

日時：12月11日(月) 13時30分～15時

会場：せらにシタウンセンター

内容：「運動でメタボ予防」

講師：健康運動指導士 南淵 淳 先生

持参物：飲み物(水分補給のため)

どなたでも、お気軽にお越しください！！



11月は麻薬・薬物乱用防止月間です。

- 「自分には関係ないと思わない」
意外と身近で危険な薬物乱用！
- 「ダメ。ゼッタイ。」
誘われても、断る勇気を！
- 「まず相談」
1人で悩まないで！



【お問い合わせ先】健康保険課 健康増進係 ☎25-0134



公立世羅中央病院だより

No.96

インフルエンザの予防について

感染管理認定看護師 石井 崇恵

私は公立世羅中央病院で感染管理認定看護師として活動させて頂いております。このたびは、これからの季節に流行しやすいインフルエンザの予防についてお伝えいたします。

インフルエンザは感染力が強く、ウイルスが体の中に入り増えることで高熱や喉の痛み、関節痛、咳や鼻水などつらい症状を起こします。お年寄り、心臓・肺・腎臓病、糖尿病等の基



礎疾患を持つ方は、肺炎等の合併症を伴い重症化することもあります。お子さんはまれに急性脳症を合併し、妊婦さんも重症化することがあります。年により多少ズレはありますが、だいたい11・12月頃から流行り始め1〜3月に流行のピークを迎えます。毎年この頃には、TV等でも「手洗い」「うがい」「マスクをしましょう」とよくいわれます。手洗いはインフルエンザに限らず、手についた色々な細菌をおとすためにも大切です。また、空気の乾燥しやすいこの時期は、□や喉も乾燥し、ウイルスがくっつき増えやすい状態になるので、こまめに

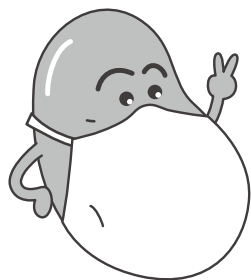


うがいをして喉の乾燥を防ぎましょう。そしてマスクは自分の鼻や口にウイルスが着くのを防ぎ、もう一つ、自分の咳やくしゃみを周囲に飛び散らせないという効果もあります。これは「咳エチケット」といい、周りに病原体を広げないことも大切です。

予防としてもう一つお伝えしたいのは「インフルエンザワクチン」です。これは、発症を抑えたり軽症ですむ、また肺炎等の重症化を防ぐ効果があります。インフルエンザワクチンは接種

後2週間頃から効果を現すので、流行し始める前の接種をお勧めします。副作用が心配という方は医師とよくご相談下さい。また、ワクチンの在庫の関係もありますので医療機関に確認された上での来院をお勧めします。

こういった対策をとりながら、十分な栄養や休息で心身共に抵抗力を高め、インフルエンザにも負けず、元気な日々をお過ごし頂ければと思います。



「マメゾウくん」
厚生労働省HP インフルエンザ予防啓発キャラクター



「アズキちゃん」

子どもの
えがお
親の
えがおが
未来を
つくる

わたしたちのまちの子育て支援

第11回 ファミリー・フェスタ開催!

10月8日(日) せら文化センター及び陽だまり公園で、
『第11回 ファミリー・フェスタ』を開催しました!

オープニング



「早寝・早起き・朝ごはん」体操♪



鈴木翼ステージショー

イベントコーナー



フォトブース



ワークショップ



巨大あそび



乳児コーナー

しゃぼん玉

ボールプール



歯科コーナー



給食カフェ



ハイハイレース

実行委員会メンバーによる体操「早寝・早起き・朝ごはん」でスタート!子どもも大人も楽しめる「鈴木翼ステージショー」、保育所・認定こども園の調理員が心を込めて作った給食カフェ、午後からは歯科コーナーや室内・戸外で色々なあそびのコーナーを設置し、終了時間まで子どもたちの笑いが響き渡りました。また、今年も町内の企業や商店等のご協力により、たくさんの協賛品を提供していただきました。協賛団体の皆さま、ありがとうございました。

今後も、地域ぐるみで子育て支援の輪を広げる活動を続けていきたいと思ひます。

「世羅町で、楽しい子育てを考える会」実行委員会は、平成19年度から、町内で子育て中の保護者や、子育てに関わる地域の支援者等で構成されたボランティア組織です。

楽しんで子育てができる地域を目指して、子育て支援事業を企画・運営しています。ぜひ、ご協力ください。

【お問い合わせ先】 「世羅町で、楽しい子育てを考える会」実行委員会 事務局
子育て支援課 子育て支援係 ☎25-0295

麻しん・風しん混合ワクチンを受けましょう!

麻しん・風しんは、感染した人の「せき」や「くしゃみ」でウイルスが飛散し、それを吸い込むことで感染する病気です。予防には、ワクチン接種が有効です。

麻しん・風しん混合ワクチンの接種対象者は、下記のとおりです。対象の方は、すでに配布しています、予防接種券と予診票、母子健康手帳を医療機関に提示し、予約のうえ早めに接種を受けてください。



第1期	1歳以上2歳未満の子
第2期	就学前1年間にあたる子（平成23年4月2日～平成24年4月1日生まれ）

【問い合わせ先】 子育て支援課 子育て支援係 ☎25-0295



町立保育所の 年長児が 交流しました

10月13日（金）に町立保育所（いお保育所・にしおおた保育所・にしおおた保育所おおみ分園・せらにし保育所）の年長児が、せら文化センターに集まり、自己紹介やゲームをして交流を深めました。

来年4月からはみんな小学1年生です。一緒になる子や別々の学校に行く子もいますが、『仲良くできるといいね。』と、元気いっぱいふれあいました。



たすきでつなぐ 世羅の“食”

- た のしく食べよう！
- す すんでつくろう！
- き せつを感じる世羅の“食”

～わたしからあなたへ お年寄りから子どもへ つくる人から食べる人へ～ 世羅の「食」を“たすき”でつなごう



今月の世羅の食材

【大豆】

大豆は、肉や卵に負けない良質のたんぱく質で、「畑の肉」ともいわれる、非常にすぐれた栄養食品です。

肉類に多い「飽和脂肪酸」はコレステロールを上げてしまいますが、大豆に多い「多価不飽和脂肪酸」には、逆に悪玉コレステロールを下げる働きがあるため、大豆の脂質は、摂りすぎの心配がなく、安心して食べられます。

食生活改善推進員おすすめ!



大豆のいそ煮

【材料4人分】

ゆで大豆	40g
むぎ枝豆(ゆで)	25g
芽ひじき	6g
れんこん(1cmの角切り)	60g
にんじん(1cmの角切り)	30g
板こんにゃく(1cmの角切り)	40g
さつまあげ(5mm幅の短冊切り)	40g
鶏肉(1cm位に切る)	60g
油	大さじ1/2
砂糖	大さじ1
しょうゆ	小さじ2
みりん	小さじ1
だし汁	1カップ

【作り方】

- ①鍋に油を熱し、鶏肉を炒める。肉の色が変わったら、れんこん、にんじん、板こんにゃく、さつまあげを加えて炒める。
- ②油がまわったら、ゆで大豆、戻した芽ひじき、だし汁、砂糖、しょうゆ、みりんを加え、鍋にふたをして煮る。
- ③最後に枝豆を加える。



【1人分栄養量】

エネルギー／118kcal
塩分／0.8g

◆掲載している料理の作り方を11月27日～12月3日に、ケーブルテレビで放映します。ぜひご覧ください。

平成29年度 広島県食育推進功労者表彰 世羅町食生活改善推進員協議会

10月18日(水)広島県庁において、世羅町食生活改善推進員協議会が「平成29年度広島県食育推進功労者表彰」を受賞されました。

長年にわたり世羅町の食育推進事業に貢献され、特に、小・中・高校との連携内容が高く評価されました。

協議会の皆さまの、益々のご活躍を期待しています。



(左) 湯崎県知事 (右) 宮地世羅町食生活改善推進員協議会長

10/18

世羅町商工会ニュース

平成29年度

「世羅とくとく商品券」の有効期限 迫る!

平成29年6月販売の

「世羅とくとく商品券」有効期限は

11月30日(木) までと

なっております。

有効期限後のご利用は、一切できません。

まだ手もとにお持ちの方は、期限までにご利用をお願いいたします。



今一度、家族のみなさんで確認してみてください。財布! かばん! 引出し! 机! タンス! 車! の中など…。世羅とくとく商品券でお早めにお買物を。

お問い合わせは、世羅町商工会まで ☎22-0529

世羅町営住宅入居希望者募集案内

○定期募集 募集期間 12月4日(月)~12月15日(金)

※時間延長窓口受付 12月14日(木) 19時まで

※入居者募集住宅について

定期募集は、募集初日に空き家となっている町営住宅について入居者を募集するものです。

- ・募集初日において空き家となっている住宅は、世羅町役場・せらにし支所の窓口又は世羅町ホームページで公開します。(住宅についての詳細情報(位置、間取り、家賃等)も、募集初日に公開します)
- ・入居優先順位は、町が委嘱する委員による入居者選考委員会を開催し決定します。その際は、申込書に記入された入居申込理由を審査し、住宅困窮度が高いと判断された方から入居優先順位を決定します。
- ・入居者選考委員会は、入居者募集月の月末に開催します。

※入居契約手続について

入居決定後10日以内に世羅町と賃貸借契約の締結、連帯保証人2名の選出、敷金納付(家賃×3か月分)の手続きをお願いします。

◎連帯保証人資格要件は、次の2点です。

1. 入居者と別に生計を営むもの(2名ともお互いに生計を別に営むもの)
2. 一定基準を上回り且つ入居を申し込まれた方と同等以上の所得がある方

入居決定後10日を超えて右記の手続きが行えない場合、自動的に入居決定を取り消します。

入居手続き完了後、部屋の鍵の受け渡しを行い、入居が可能になります。

申込書類提出先・お問い合わせ先

建設課 管理係 〒722-1192 世羅町大字西上原123-1 ☎22-5309

人

権

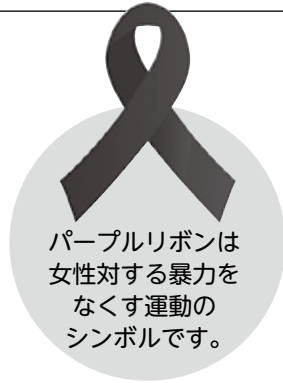
シリーズ

No. 154

毎年11月12日から11月25日までは 「女性に対する暴力をなくす運動」期間です

暴力は、その対象の性別や加害者、被害者の間柄を問わず、決して許されるものではありません。特に、配偶者等からの暴力、性犯罪、売買春、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為等女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害するものであり、男女共同参画社会を形成していく上で克服すべき重要な課題です。

女性に対する暴力の根底には、女性の人権の軽視があることからこの運動を一つの機会ととらえ、一人ひとりが「女性に対する暴力」について考え、暴力のない社会づくりをすすめていきましょう。



パープルリボンは女性に対する暴力をなくす運動のシンボルです。

一人で悩まないで、早めの相談が問題解決の第一歩です

相談してみることで、ひとりでは気づかなかった解決方法が見つかるかもしれません。

身近な人が悩んでいたら次の相談窓口へ相談するよう勧めてください。



【相談窓口】

名称	電話番号	相談方法
世羅町役場 福祉課 生活支援係	25-0072	電話・面接
広島県東部こども家庭センター	(084) 951-2372	電話・面接
内閣府DV電話相談ナビ	0570-0-55210	地域の相談窓口を自動音声でご案内

子どもの人権110番 ☎0120-007-110
みんなの人権110番 ☎0570-003-110
女性の人権ホットライン ☎0570-070-810

祝日を除く 月～金 8時30分～17時15分
広島法務局・広島県人権擁護委員連合会

次回の 人権相談日

日時 12月6日(水)
9時～正午
場所 せらにし支所 小会議室
お問合せ 総務課 ☎22-1111

12月10日は「人権デー」です

第69回人権週間 12月4日(月)～10日(日)

1948年(昭和23年)12月10日、第3回国連総会において世界人権宣言が採択されました。日本では、翌年から毎年12月10日を最終日とする1週間を「人権週間」と定めています。

この宣言は世界の平和と人類の幸福を願って、人間はだれでも、人間としての尊厳と価値が認められ、人間として当然に持っている基本的権利を、お互いに尊重しなければならないことを表明したものです。

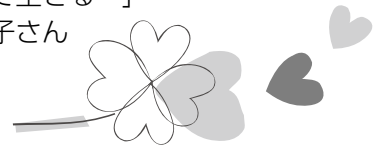
みんなで築こう 人権の世紀
 ～考えよう 相手の気持ち 未来へつなげよう 違いを認め合う心～

私たち一人ひとりが豊かな人権感覚を育て、明るく住みよい世羅町をつくりましょう！
 みなさんも「違いを認める心」や「かけがえのない命」について、もう一度考えてみましょう。



平成29年度 人権講演会

と き 12月9日(土) 13時30分～15時30分
 (開場13時)
と ころ せら文化センター パストラルホール
演 題 「明日も素敵に輝いて生きる」
講 師 タレント 麻木久仁子さん
入 場 料 無料



【お問い合わせ先】 総務課 ☎22-1111

平成29年度 自衛官等募集案内

募集種目	受付期間	試験期日	資 格
自衛官候補生 (男子)	年間を通じて行っております。	受付時にお知らせします。	採用予定月の1日現在、 18歳以上27歳未満の者
陸上自衛隊 高等工科学校生徒 (一般)	平成29年11月1日(水) ～ 平成30年1月9日(火)	1次: 平成30年1月20日(土) 2次: 平成30年2月1日(木)～4日 (日)のうち指定する1日	男子で中卒(見込含) 17歳未満の者

※詳しくは、自衛隊広島地方協力本部ホームページをご覧ください。
 三次地域事務所 (☎0824-62-0350) にお問い合わせください。

広島地本

検索

陸上自衛隊第13音楽隊 第38回定期演奏会

日 時 平成30年1月21日(日) 14時～

場 所 広島文化学園HBGホール(広島市中区加古町)

入 場 等 往復はがきによる応募が必要です。平成29年12月22日(金)当日必着。

1枚につき2名様まで入場が可能です。応募多数の場合は抽選になります。詳細は第13旅団ホームページに掲載。

【お問い合わせ先】 陸上自衛隊第13旅団 定期演奏会担当 ☎082-822-3101

オリンピック・パラリンピックムーブメント全国展開事業 公開授業 星 奈津美先生「水泳が私に教えてくれたこと」

1月に実施されたバレーボールの大山加奈先生に続いて、10月20日(金)、せら文化センターにおいて、ロンドンオリンピック、リオデジャネイロオリンピックで水泳の200mバタフライで銅メダルを獲得した星奈津美先生をお迎えして公開授業を行いました。

先生は、1歳半で始めたベビースイミングをきっかけに、水泳種目の中でもっともハードなバタフライに挑戦し、高校1年のインターハイで全国優勝すると同時に200mバタフライで日本代表として世界に挑戦していきます。2008年北京オリンピックに出場しますが、10位という結果に、悔しさを努力に代えて、2011年世界水泳選手権で日本新記録を樹立、2012年ロンドンオリンピックで銅メダルを獲得、2015年世界選手権で競泳女子の日本選手として大会史上初の金メダルを獲得されます。さらに昨年のリオデジャネイロオリンピックで銅メダルを獲得と、めざましい活躍をされました。しかし、その重圧の狭間で病苦との闘いがありました。押しつぶされそうになった時に、コーチや家族の支えがあって苦難を乗り越え、努力できる環境がある幸せを語られ、生徒にとって貴重な体験となりました。

先生はオリンピックで獲得した2つのメダルを持参し、生徒全員が触れたり、持ち上げたりしながら、メダルの重さだけでなく、そこに至る競技人生の重さも実感することができました。



講演する星先生



メダルの重さを語る星先生



生徒の質問に答える星先生



星先生と生徒会のメンバー

第4回豆乳レシピ甲子園 入賞!

日本豆乳協会主催の第4回豆乳レシピ甲子園に、全国46の高校、約1,200件のレシピの応募がありました。その中から、豆乳おかず部門で生活福祉科2年2組の生田梨里花さんの「豆乳の冷やし中華」、スイーツ・デザート部門で生活福祉科1年2組の立田美音さんの「豆乳かりんとう」がそれぞれ優秀賞に選ばれました。また同時に、優秀学校賞を受賞しました。

Hello everyone!! Keane here! I am really enjoying my time here in Sera! It is getting cold... In America, we celebrate Thanksgiving in November. On the fourth Thursday in November, we gather with family and have a big meal. Usually, we eat turkey, mashed potatoes, vegetables, and lots of pie! I like this holiday very much. This Thanksgiving, I will be visiting my friends in Okayama! I am excited!

こんにちは皆さん、キーンです。私は世羅で過ごす時間を楽しんでいます。少し寒くなってきましたね。アメリカでは、11月に感謝祭を祝います。11月の第4木曜日に、私たちは家族で集まり、盛大な食事会をします。その日はいつも、私たちは七面鳥、マッシュポテト、サラダ、そしてたくさんのパイを食べます！私はこの休日が大好きです。私は今年の感謝祭に、岡山の友人を訪ねます。わくわくしています！

今月のポイント

This month's grammar point! 【～したいです。I want to~/ I would like to~】
 want to~ は自分の希望を単純に伝えるときに、
 would like to~ は相手をお願いしたいときに使います。

Mom : Do you want some more turkey?

母 : もう少し七面鳥が欲しいですか?

Keane: No thanks, I am okay. I would like to eat some more pie.

キーン: いいえ、ありがとう、大丈夫です。もう少しパイを食べたいです。

A: I want to go to New Zealand next year.

A: 来年ニュージーランドに行きたいです。

B: Really? I want to study abroad in Ireland when I go to college.

B: 本当? 私は大学に行ったらアイルランドへ留学したいです。

Let's try using this English!



福山市のゆるキャラ「ローラ」と Keane先生

世羅高校生徒もバーガープロジェクトも、町を若い力で盛り上げてくれる。このような夢を持った元気な人材を、私たちは精一杯応援していきたい。

を覚えた。

業展開をしていくかを悩まされていた。何より3人の輝く頼もしい眼差しに感動

された。もちろん来年はもっと上位を目指すと話されたが、如何に世羅町内で事

され、特別賞も受賞された。その受賞報告に、3人のメンバーが役場にに来てく

れ、見事6位に入賞された。さらに地域とともに事業展開されている事を評価

では紹介が無かったが、世羅からは世羅高原豚ミルフィユバーガーで挑戦さ

われた日本最大の地域自慢ご当地バーガーフェスタの祭典の記事である。記事

実はその新聞には、もう一つ世羅に関する記事があった。鳥取県大山町で行

ちは、宇津戸地区の収穫祭で語ってくれたとおりの目標の実現であろう。

ある。この成績を見て、都大路への期待が大きく膨らんだ。選手皆さんの気持

スポーツ欄に目をやると男子参加123チーム中、世羅Aが3位、世羅Bが58位と

手が表紙のスタート直後の集団写真の一番前に。詳しい内容を確認しようと、

数日後のこと、世羅高応援の記事が載っていると町民の方が山陰の新聞を持

でほしいとも思った。

もしく語ってくれたので、その点は安堵したが、逆にプレッシャーにならない

てしまう。今回参加した選手全員が、区間賞とチームの優勝に貢献したいと頼

る。また、これは同時に、生徒一人ひとりの活力にもなっていると思う。この

時期は全国高校駅伝の話題で盛り上がるため、やはり選手の抱負が関心となっ

高校の生徒は、様々な形で地域貢献に活躍してくれており、大変有難く思ってい

高校から吹奏楽部と陸上部の生徒が参加し、祭りを盛り上げてくれた。世羅高

の行事ではあるが、趣向を凝らされたイベントだと感じる。そこに今年も世羅

先曰、実りの秋に感謝する宇津戸地区の収穫祭に招待していただいた。恒例

夢の実現応援

ホッと元気 町長室



世羅町ふるさと夢基金事業

27年度
その7

平成27年度に世羅町ふるさと夢基金により助成した事業について紹介します。

助成No.7

『ふれあい交流広場へミニ農園
「大田の荘園ミニ」を整備』
事業実施者：...

大田地区振興会連絡協議会

大田地区振興会連絡協議会は、1200世帯、人口4000名を超える大きな組織ですが、農業・工業・商業など生活も多種多様です。元々、農業で発展してきた地域において、鳥獣被害や高齢化による耕作放棄地も多くなり、野菜は、「買うもの」という傾向が強くなっています。

振興会では、野菜作り知識人のノウハウを次世代につなぎ、野菜を作る喜び、新鮮野菜のおいしさを知り、また、思い出すことを目的に、ふれあい広場にビニールハウスを設置し、機会を設け高齢者や児童生徒との交流の場として活用しています。高齢者でも幼児でも自分の植えた作物には愛着があり、作る喜びを共有しています。

収穫においては、例えば、サツマイモ。「掘ってすぐに食べたらおいしくないですよ」「2〜3週間ぐら

い陰干してから調理します」「どの作物が連作は、だめですか」知識人の知恵は、地域住民の一体化に寄与しています。

大田地区サロン「カフェおおた」の参加者にもこの事業に参加してもらっていますが、収穫祭での参加者の笑顔は素晴らしいものです。

一方、敷地面積に限りがあり、世代間交流の拡大ができない状況があります。また、除草作業も多く、産直市「楽一大田の庄」のメンバーによるボランティアも見逃せないものがあります。

今後は、この事業を軌道に乗せ、耕作放棄地などを利用した高齢者の生きがい対策などに拡大していければ理想的です。

*事業実施者から寄稿頂いたものに修正等を加えて記事にしています。

【お問い合わせ先】

企画課 自治振興係
☎ 22-1-3206



地域おこし協力隊通信 No.6

地域おこし協力隊として無事二年目に入りました。どうなるかと心配でしたが、一安心です。同時に新たに協力隊員2名を、東自治センターと産業振興課へ迎えました。2名とも、地域の人たちに寄り添いながら、経験や実績を求められている事に力を発揮していきたいと意欲を見せられていました。私とは大違いのザ・協力隊のような方々です。各々がそれぞれの場所で活動していきますが、総合的に世羅町へ協力していければと思います。

さて、世羅町では、町外の方に世羅町を知ってもらい移住へつなげる取り組みとして、「世羅お試し暮



らし」という一週間単位で、最大一ヶ月利用出来る宿泊施設を設けています。世羅町への移住に興味を持たれている方へ宿泊していただきながら、世羅町を見たり、体験していただき、興味から現実へと一歩進めていただく取り組みです。世羅町は新規就農を目指している方に対して、就農をめざしている方も利用をされます。今回、三重県からご夫婦で新規就農を考えている方が利用され、その際に「ぜひ、農業体験もできればありがたいです」というご希望もあり、幸水農園さんと、世羅がどう生産組合の組合長の波田さんにご協力いただき、収穫体験や現場の見学・説明などをしていただきました。お忙しい時期にも関わらずご協力いただけました事で、「貴重な体験ができ、新規就農に向けて現実的に進めていける情報が得られました」という言葉をいただきました。まだまだ途中の段階ですが、地域の方々の協力をいただいた事で定住につながる方が増えていくような取り組みがこれからも出ていければと思います。

地域おこし協力隊 佐々木 まなみ

10/9

(体育の日)

第4回世羅町カローリング大会開催



10月9日(体育の日)世羅小学校屋内運動場において、第4回世羅町カローリング大会が開催されました。当日は町内11地区から選抜された選手が4部門(小学生の部・成人の部・シニアの部・ファミリーの部)に分かれ競技を行いました。

各地区のスポーツ推進委員による「さわやかスポーツ教室」でカローリングの練習を行い、その成果を競って熱戦が繰り広げられました。



総合優勝：小国地区
小学生の部：甲山地区
成人の部：中央地区
シニアの部：小国地区
ファミリーの部：小国地区

10/20

トップアスリート為末大さんが「先生」! 『走り方教室』が開催されました

10月20日(金)、広島県教育委員会主催「走り方教室」が、せらひがし小学校で開催され、世界陸上400mハードル銅メダリストである為末大さんに指導していただきました。仲間と楽しみながらできる準備運動、体の中心を意識しながら速く走ることなど、具体的に教えていただきました。子どもたちは目をキラキラ輝かせながら、為末さんがハードルを跳ぶ様子を間近で見るといふ本物体験ができ、日頃なかなか出会うことができないトップアスリートの先生から、多くのことを学びました。



- 1 日 時 12月2日（土）8時50分～18時30分
- 2 集合・解散の場所 広島駅新幹線口
- 3 内 容 ボンネットバス乗車、海上自衛隊第1術科学校、割烹大学（昼食）、入船山記念館、呉港（夕呉クルーズでの護衛艦見学）
- 4 旅行代金 一人 6,000円（交通費、昼食代込み）
- 5 募集人員 先着40人（最少催行人数15人）
- 6 申し込み・問い合わせ フジトラベルサービストムズ緑井店 ☎082-831-8005

平成30年版（2018年）広島県民手帳販売中！

※数に限りがありますので、お早めにご購入ください。

●選べるサイズ

デスク版とポケット版の2種類。（表紙カバーはすみれ色です。）

年間・月間・週間行事予定表、資料編と色つきで書き込みやすく見やすい。

●広島県の情報が満載

県内の道の駅やおすすめ観光スポット、各地の行事などを掲載。

●価格

デスク版 1, 200円（税込）

ポケット版 630円（税込）

●取扱場所

役場企画課、せらにし支所、せら文化センター

【お問い合わせ先】企画課 企画情報係 ☎22-3206

平成29年度

入場
無料

あいサポートアート展の開催について

開催会場	ふくやま美術館 1階 ギャラリー、ホール (福山市西町二丁目4-3 ☎084-932-2345)
開催期間	12月19日(火)～12月24日(日)

「あいサポートアート展」は、広島県内の障害のある方の芸術活動を応援し、障害のある方への県民の理解を深めることを目的としたアート展です。

広島県内で鑑賞できる本格的な障害のある方の芸術展の一つである、あいサポートアート展に是非お越しください。

【お問い合わせ先】広島県障害者支援課 ☎082-513-3155

工事名	広瀬地区下水道管新設工事(6工区)	町道上組矢通地線道路改良工事	町道西川本線道路改良工事
工事場所	世羅町大字本郷	世羅町大字黒川	世羅町大字本郷
契約年月日	平成29年10月2日	平成29年9月22日	平成29年9月19日
工期	平成29年10月3日～平成30年1月31日	平成29年9月23日～平成30年1月31日	平成29年9月20日～平成30年2月28日
工事内容	下水道管開削工事 一式	改良工事 L=470m、掘削工、法面工、ブロック積工、側溝工、舗装工	改良工事 L=180m、掘削工、盛土工、地盤改良工、側溝工、管渠工、集水枡工、舗装工
契約価格	17,280,000円(税込)	24,863,760円(税込)	13,899,600円(税込)
予定価格	19,352,520円(税込)	31,719,600円(税込)	17,920,440円(税込)
契約業者	世羅町大字宇津戸1207番地 ㈱百谷建設 代表取締役 豊田 章弘	世羅町大字賀茂1024番地 ㈲龍王 代表取締役 後藤 剛	世羅町別迫711番地 ㈱山平組 代表取締役 山平孝吉

工事名	町道安田徳市線道路改良工事	広瀬地区下水道管新設工事(7工区)
工事場所	世羅町大字徳市	世羅郡世羅町大字本郷
契約年月日	平成29年10月5日	平成29年10月18日
工期	平成29年10月6日～平成30年3月16日	平成29年10月19日～平成30年1月31日
工事内容	改良工事 L=130m、掘削工、盛土工、側溝工、管渠工、函渠工、集水枡工、地下排水工	下水道管新設工事(開削) L=177.5m
契約価格	18,362,160円(税込)	15,433,200円(税込)
予定価格	23,608,800円(税込)	17,282,160円(税込)
契約業者	世羅町大字戸張737番地の2 大見砕石㈱ 代表取締役 柿原雄希	世羅町大字西上原1592番地の1 ㈱丸正商会 代表取締役 本川 宏之



鳥獣被害パトロール事業について

町民の方からの農地等への被害報告に対し、鳥獣被害対策実施隊がパトロールを行います。調査後、現地の状況に適した対応(アドバイス等)をします。パトロールを希望される場合は、産業振興課または、せらにし支所へ連絡をお願いします。※平成29年度より狩猟期間中(11月15日～2月末)にもパトロールを受け付けるようになりました。※家屋内に出没する動物(ネズミ・イタチなど)についての調査・捕獲等は対象としていません。

【お問い合わせ先】

産業振興課 ☎ 2215304
せらにし支所 ☎ 3712111

消防設備士試験

(平成29年度・後期)

試験日

①平成30年2月4日(日) 福山市
②平成30年2月11日(日) 広島市

申請期間

電子申請
平成29年11月25日(土)

書面申請

平成29年11月28日(火)～12月7日(木)

受験願書配布

三原市消防署北部分署・世羅西出張所

受験願書提出先

(財)消防試験研究センター広島県支部

【お問い合わせ先】

三原市消防署北部分署 ☎ 2213737
世羅西出張所 ☎ 3712717



図書館だより



休館日 甲山図書館 (☎22-4515):水曜日
 世羅図書館 (☎22-1022):木曜日
 せらにし図書館 (☎37-2511):火曜日

12月のおはなし会
 世羅図書館 12月2日(土) 14時～ きら星くらぶ

「寄贈いただきました」
 「今こそ、韓国に謝ろう」 宮野正順 様より
 「自選合同歌集くる土」ほか51冊 寺田雅廣 様より
 「鈍感力」 町民の方より

図書館のDVDは貸出利用ができるように著作権の許可を受けています。破損等された場合は高額の弁償となりますので、取り扱いには注意してください。

- 「新しいDVDが入りました」**
 新着DVDです。どうぞご利用ください。
 「母と暮せば」 「新・恐竜大進撃」 「ミニオンズ」
 「聲の形」 「キセキ あの日のソビト」 「杉原千畝」
 「ペコロスの母に会いに行く」 「ワンピース」
 「綾小路きみまろ爆笑！最新ライブ」
 「パイレーツ・オブ・カリビアン」
 「土つくり・肥料の基礎と基本技術」
 「きかんしゃトーマス」ほか

図書館からのお知らせ

「新しいDVDが入りました」

今月のおすすめ

「ビブリオバトル・チャンプ本!!」

「ふしぎ駄菓子屋銭天堂」 廣嶋玲子/著
 「10分で読める伝記5年生」 塩谷京子/監修



子ども司書養成講座に参加している7名の児童がビブリオバトルに挑戦しました。ビブリオバトルとは書評合戦のことで、自分が読んで面白かった本を一冊持ち寄って紹介し、どの本が一番読みたくなったかを投票で決めます。この二冊がチャンプ本に輝きました。ぜひ読んでみてください。

新着図書



甲山図書館

【一般書】

- 「ほしのこ」 山下澄人/著
 「バック・ステージ」 芹沢 央/著
 「こころ彩る徒然草」 木村耕一/著
 「ちいさなことにイライラしなくなる本」 大嶋信頼/著
 「おやこの薬膳ごはん」 山田奈美/著
 「歩くだけで不調が消える歩行禅のすすめ」 塩沼亮潤/著
 「犬を描く」 水墨画塾編集部/編

【児童書】

- 「いっこさんこ」 及川賢治/作
 「てをつなぐ」 鈴木まもる/作
 「うるさいアパート」 マック・バーネット/文
 「ぜったいにおしチャダメ?」 ビル・コッター/作
 「お願い!フェアリー♥19みずのまい」 作
 「サイエンスコナン防災の不思議」 青山剛昌/原作
 「こどもブッダのことは」 齋藤 孝/監修



世羅図書館

【一般書】

- 「12の贈り物」 シャーリーン・コスタング/著
 「さらさら流る」 柚木麻子/著
 「ワルツを踊ろう」 中山七里/著
 「定年後が180度変わる大人の運動」 中野ジェームズ修一/著
 「なくなりそうな世界のことは」 吉岡 乾/著
 「ぼくは13歳、任務は自爆テロ。」 永井陽右/著
 「日本茶のさわやかスイーツ」 本間節子/著

【児童書】

- 「つきのうさぎ」 いもとようこ/作
 「みんなのチャンス」 石井光太/著
 「ええたまいっちょ!」 くすのきしげのり/作
 「かえたい二人」 令丈ヒロ子/作
 「介護というお仕事」 小山朝子/著
 「毒をもつ生き物たち」 船山信次/監修
 「世界のくるま図鑑2500」 スタジオタッククリエイティブ/著



せらにし図書館

【一般書】

- 「この世の春 上下巻」 宮部みゆき/著
 「淳子のてっぺん」 唯川 恵/著
 「孤独のすすめ」 五木寛之/著
 「がんばりすぎない、悲しみすぎない。」 樋野興夫/著
 「やばい老人になろう」 さだまさし/著
 「命のまもりびと」 中村智志/著
 「わたしのいつものごはん」 栗原はるみ/著

【児童書】

- 「やすんでいいよ」 おくはらゆめ/作
 「いらないねこ」 ヒグチユウコ/絵・文
 「ねずみのおよめさん」 小野かおる/再話・画
 「天女かあさん」 ペクヒナ/作
 「地球を旅する水のはなし」 大西建夫/文
 「和食のえほん」 江原絢子/監修
 「落ち葉のふしぎ博物館」 盛口 満/文・絵

貸出の多かった本

- 「劇場」 又吉 直樹/著 5回
 「葬儀屋と納棺師と遺品整理人が語る不謹慎な話」 おがた ちえ/著 5回
 「蜜蜂と遠雷」 恩田 陸/著 5回
 「あととは野となれ大和撫子」 宮内 悠介/著 4回

予約の多かった本

- 「わたしを離さないで」 カズオ・イシグロ/著 8件
 「九十歳。何がめでたい」 佐藤 愛子/著 5件
 「わたしたちが孤児だったころ」 カズオ・イシグロ/著 4件
 「孤独のすすめ」 五木 寛之/著 3件



9月届出分

お健やかな成長を
お祈りします。



※「広報せら」では発行月の前々月に届出のあった出生について、承諾された方のみ「すこやかに」の欄へ掲載させていただいています。



人口と世帯

10月末現在 () は前月比

人口	16,653人	(-14)
男	7,879人	(1)
女	8,774人	(-15)
世帯	6,914世帯	(2)

※住民基本台帳を基にしています。

今月の納付は…

- 固定資産税…………… 4期分
- 国民健康保険税…………… 5期分
- 介護保険料…………… 5期分
- 後期高齢者医療保険料…………… 5期分

納期限 11月30日(木)

納税は口座振替で

口座振替を利用される方は預金残高の確認をお願いします。

【お問い合わせ先】 税務課収納係 せらにし支所 生活課 ☎22-5300 ☎37-2111

後期高齢者医療保険料について
【お問い合わせ先】 健康保険課 保険係 せらにし支所 生活課 ☎25-0134 ☎37-2111

12月 休日当番医のお知らせ

- (時間) 9時～17時
- 3日(日) さともクリニック ☎22-0222
- 10日(日) うらべ医院 ☎25-0116
- 17日(日) もだ内科クリニック ☎32-5560
- 23日(土) 森岡医院 ☎22-3110
- 24日(日) 岸 医院 ☎37-2222
- 29日(金) 公立くい診療所 ☎32-6111
- 30日(土) 瀬尾医院 ☎22-1148
- 31日(日) 公立世羅中央病院 ☎22-1127

救急医療 (24時間体制)
公立世羅中央病院 (2次救急指定病院) ☎22-1127

※都合により、変更になる場合があります。受診する前に医療機関へお問い合わせください。

夜間の子ども救急電話相談 (19時～翌朝8時)

プッシュ回線・携帯電話	局番なしの#8000
それ以外の電話回線	082-505-1399

※詳細は広島県ホームページをごらんください



町内の交通事故発生状況

○10月末現在の交通事故発生状況

区分	町内の交通事故件数			町内の高齢者交通事故件数		
	平成29年	平成28年	増減	平成29年	平成28年	増減
人傷事故	30	40	-10	14	17	-3
死者	1	4	-3	0	1	-1
傷者	46	65	-19	16	15	1
物損事故	334	288	46	150	127	23



10月の三原市消防署 北部分署出動状況

●火災出動

	建物	林野	車両	他	計
北部分署	0	0	0	0	0
世羅町	0	0	0	0	0

●火災の場合は…

- ①火災場所 (地区名・目印・道順など)
- ②火災状況 (建物火災・林野火災など)
- ③通報者の名前・電話番号

●救急出動

	交通	負傷	急病	他	計
北部分署	11	10	34	7	62
世羅町	10	8	34	6	58

●救急の場合は…

- ①救急場所 (地区名・目印・道順など)
- ②病気・けがの状況
- ③通報者の名前・電話番号



※「広報せら」では発行月に満1歳になるお子さんについて、承諾された方のみ「Happy Birthday」の欄へ掲載させていただいています。

【新山からの雲海】

霧の濃い朝、新山へ登ってみると見事な雲海を見ることができました。

わがまらの文化財
シリーズ 104

広島県重要文化財

甲山 今高野山龍華寺

木造 大日如来坐像一軀(非公開)

指定年月日 昭和28年(一九五三)6月23日

もと、今高野山の塔の岡にあった多宝塔の本尊で、玉眼漆箔の寄木造です。像高は66.9cmで、光背・台座も含めて完存しており、鎌倉時代末の仏像として貴重な像です。胎内銘が確認されており、多数の梵字とともに元亨三年(一一三三)の年号と「源近宗」の文字が判読されています。

また、胸飾りの瓔珞の破片が塔跡から見つかっていることから、多宝塔の本尊であったことがはっきりしています。

なお、塔の丘の多宝塔は、鎌倉時代末期の元亨三年(一一三三)十月に仏子了信によって建立されたことが、尾道の浄土寺に伝わる「今高野山多宝塔建立供養願文」(草本)から明らかとなっており、この仏子了信は、大田庄の役人である雑掌をしていた久代了信(良信)とされています。

また、多宝塔の古瓦も塔の岡から採取され、世羅町大田庄歴史館に展示されています。



広報 せら 2017.11

発行日 2017年11月15日
発行と編集 世羅町企画課
〒722-1192 広島県世羅郡世羅町大字西上原123番地1
☎0847-22-1111 FAX0847-22-2768
ホームページアドレス <http://www.town.sera.hiroshima.jp>
メールアドレス kikaku@town.sera.hiroshima.jp



(この広報は再生紙・大豆油インクを使っています。)

◆あしがき

11月に入り、霜が降りることも多くなり、秋の終わりと冬の始まりを感じる季節となりましたね。1年があっという間に感じますが、みなさんはいかがでしょうか。

さて、今月の表紙はせらひがし小学校にて行われた「走り方教室」の一場面です。授業の最後には実際にハードルをとんでいただきましたが、世界の舞台で活躍されたアスリートのハードル走を目の前で見ることができ、児童のみなさんの表情は表紙をご覧いただいてわかるとおり、とても素敵でした。折重